学年	高校３年	教科	地理歴史	科目	世界史演習	単位数	7
教科書名	詳説 世界史Ｂ（山川出版）			副教材名	アカデミア世界史（浜島書店） 詳説世界史改訂版スタンダードテスト（山川出版） 世界史用語集改訂版（山川出版）		
コース・クラス	中高一貫文系						

Ⅰ．目標

１．基礎学力到達度テスト８割以上を目指し、難関大入試問題に対応できる実力を身につける。

２．多角的な視点を持ち、国民としての自覚と国際社会に生きる日本人としての資質を養う。

３．学習を通じて世界の一体化が進む過程を理解し、歴史的思考力を培う。

Ⅱ．授業のねらい

１．生徒個々の進路目標に即した問題演習を行い、国公立大・難関私大入試に対応できる学力を目指す。

２．現代社会に起こる様々な出来事に歴史的背景があることを理解させ、物事を多面的に捉える力を身につけさせる。

３．日本を含む世界の歴史の複合性や関連性を理解させ、歴史に対する理解を深めるとともに、生徒の学力向上を図り、生徒の進路実現に寄与する。

Ⅲ．授業の進め方

１．シラバス通りの授業を展開する。

２．模試演習、過去問演習、到達度演習など、必要に応じて実施する。

３．世界史用語集の重要単語を学習の目安とする。

４．一問一答などの復習課題を出し、既習範囲を繰り返し復習させる体制を作る。

５．図表などを使用しながら、その時々の事例と現代とのつながりをつかませる。

Ⅳ．学習上の留意点

１．用語の暗記のみではなく、様々な事象を体系的に覚えること。

２．板書の書き写しだけではなく、口頭での説明を細かくメモし付随する知識も身につけること。

３．配られた資料は、ノートに貼るなどして管理し、復習に努めること。

Ⅴ．定期試験

1 学期　中間試験　：　第 11 章　1 ルネサンス～第 12 章　2 アメリカ合衆国の独立と発展

1 学期　期末試験　：　第 13 章　3 フランス革命とナポレオンの支配～第 14 章　3 東アジアの激動

2 学期　学年末試験　：　第 15 章　1 第 2 次産業革命と帝国主義～第 19 章　4 現代文明の諸相

Ⅵ．評価の方法

各学期の定期試験、小テスト、提出物（課題）

Ⅶ. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4 5	第 11 章　近世ヨーロッパ世界の動向 1　ルネサンス 2　宗教改革 3　主権国家体制の成立 4　オランダ・イギリス・フランスの台頭 5　北欧・東欧の動向 6　科学革命と啓蒙思想	小テスト	①ルネサンス、宗教改革、主権国家形成が、近代社会成立の準備をした出発点となったことを理解する。 ②各国における宗教改革、対抗宗教改革の動きを理解するとともに、宗教対立を超えた主権国家間の対立が起こっていることを理解する。
		第 12 章　産業革命と環大西洋革命 1　産業革命 2　アメリカ合衆国の独立と発展 3　フランス革命とナポレオンの支配 4　中南米諸国の独立	中間試験	③主権国家が国富増大のために行った政策を国ごとに理解し、その延長上に植民地拡大の動きがあったことを知る。
	6 7	第 13 章　イギリスの優位と欧米国民国家の形成 1　ウィーン体制とヨーロッパの政治・社会の変動 2　列強体制の動揺とヨーロッパの再編成 3　アメリカ合衆国の発展 4　19 世紀欧米文化の展開と市民文化の繁栄	小テスト	④18 世紀後半から始まる一連の「市民革命」が近代「国民国家」の成立と近代民主政治に与えた影響を理解する。 ⑤市民革命後のヨーロッパ諸国・ラテンアメリカにおける自由主義とナショナリズムの運動の広まり、およびアメリカ合衆国の領土拡張と南北戦争以後の発展について理解する。
		第 14 章　アジア諸地域の動揺 1　西アジア地域の変容 2　南アジア・東南アジアの植民地化 3　東アジアの激動	期末試験	⑥繁栄するアジアに進出したヨーロッパ勢力により世界の一体化が進み、ヨーロッパ優位の「近代」の世界構造が構築されたことを確認する。

二学期	9	基礎学力到達度テスト対策演習	到達度テスト	⑦基礎学力到達度テスト対策として、問題演習と解説授業を実施する。
	10	第15章　帝国主義とアジアの民族運動 1　第2次産業革命と帝国主義 2　列強の世界分割と列強体制の二文化 3　アジア諸国の変革と民族運動 第16章　第一次世界大戦と世界の変容 1　第一次世界大戦とロシア革命 2　ヴェルサイユ体制下の欧米諸国 3　アジア・アフリカ地域の民族運動	小テスト	⑧帝国主義の特質およびその時代における欧米列強諸国の国家・社会の変化を理解するとともに、列強の支配を受けたアジア諸国の改革と民族運動の形成を理解する。 ⑨第一次世界大戦とロシア革命により 20 世紀の国際秩序が大きく変動したこと、国際協調を基調としたヴェルサイユ体制が成立したことを理解する。また、戦間期としての不安定ながらも平和と空前の繁栄を迎えたアメリカ世界に関しても理解する。
	11	第17章　第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成 1　世界恐慌とヴェルサイユ体制の破壊 2　第二次世界大戦 3　新しい国際秩序の形成	小テスト	⑩世界恐慌により国際的な緊張が高まったこと、経済の混乱をきっかけにより世界大戦まで戦争が拡大したことを理解する。 また、第二次世界大戦を通して勝利に貢献した米ソの国際的地位が高まったことを理解する。
	12	第18章　冷戦と第三世界の台頭 1　冷戦の展開 2　第三世界の台頭とキューバ危機 3　冷戦体制の動揺 第19章 1　産業構造の変容 2　冷戦の終結 3　今日の世界 4　現代文明の諸相	期末試験	⑪米・ソを中心とした冷戦体制の成立から冷戦の激化，その後の国際政治や経済の多極化，そして冷戦終結へと至る流れを理解する。 ⑫帝国主義の時代からグローバル化した「地球世界」が成立した現代までの歴史を再確認し，その課題から21世紀の世界を展望する。

※　シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもあります。